

～夏休みにしてほしいこと～

3年生 1 進路研究→何を学ぶのか!自分の判断基準を決め「自分の軸」を決定

2 志望校決定 = 志望理由の決定 (第2・3志望まで)

いよいよ夏休み。7月下旬あたりから三者面談等でこんごのことについて担任と話をすることになるかと思えます。勉強はもちろんのこと、自分の今後の方向性をしっかりと考える期間にしてください。

昨年度の文部科学省による調査では、全国の国公立大学(短期大学を含む)及び高等専門学校の中退者は、**約0.99%**だったそうです。(大学等の回答率は96.2%)内訳は下の表を参考にしてください。少子化の現代、学費さえ納入すれば入学できる学校も少なくはありません。大学や専門学校のパンフレットに「就職内定率100%」と書いてあるのをよく見ますが、そこには退学した生徒の数は含まれていません。後悔することがないように、自分の時間があるこの夏に自分の将来について調べ、**「自分の軸」**を定めましょう。

◎ オープンキャンパス→ オンライン開催が多くなっています。Web ページで各自確認をし、手続きをして参加してください。

◎ 職場見学→ 就職担当の先生方と相談の上、可能であれば参加してください。

オープンキャンパスや職場見学等に参加する際は、**所定の手続き(旅行届など)**を確実に行ってください。

学生の修学状況(中退者・休学者)に関する調査【令和3年12月末時点】

- 調査対象 : 全国の国公立大学(短期大学を含む)及び高等専門学校(回答率96.2%)
- 調査時点 : 令和3年12月末時点
- 調査趣旨 : 各大学等における中退者・休学者の状況について調査

1. 中退者の状況(4~12月の状況)					2. 休学者の状況(12月末時点の状況)								
<p>○中退者数の割合は、令和3年度は令和2年度に比べて、若干増加している。コロナを理由とした中退者数の割合についても若干増加しており、実人数では約1.4倍となっている。</p>					<p>○休学者数の割合は、令和3年度は令和2年度に比べて、やや減少している。コロナを理由とした休学者数の割合については若干増加しており、実人数では約1.3倍となっている。</p>								
大学(大学院生含む)	R3年度		R2年度		R元年度		大学(大学院生含む)	R3年度		R2年度		R元年度	
	4~8月	4~12月	4~8月	4~12月	4~8月	4~12月		8月末時点	12月末時点	8月末時点	12月末時点	8月末時点	12月末時点
中退者数	11,862人 (701人)	29,733人 (1,937人)	12,322人 (385人)	28,647人 (1,367人)	14,239人	36,016人	休学者数	50,908人 (4,418人)	64,783人 (5,855人)	47,087人 (2,677人)	65,670人 (4,434人)	-	71,287人
学生数に占める中退者の割合	0.40% (0.02%)	0.99% (0.06%)	0.41% (0.01%)	0.97% (0.05%)	0.48%	1.22%	学生数に占める休学者の割合	1.70% (0.15%)	2.17% (0.20%)	1.57% (0.09%)	2.23% (0.15%)	-	2.42%

※R3年度(4~8月)、R2年度、R元年度の数は過去の調査結果より引用
※表の括弧内は、そのうち新型コロナウイルス感染症の影響によるものと回答があった者の数/割合

R3中退者数の内訳(全体)

○中退者のうちコロナを理由とした者の内訳としては、令和2年度と比べ、

- ・学生生活不適応・修学意欲低下は増加 (+10.3ポイント(R2:20.0%))
- ・経済的困窮は減少 (-8.2ポイント(R2:28.1%))

※R3年度(4~8月)、R2年度、R元年度の数は過去の調査結果より引用
※表の括弧内は、そのうち新型コロナウイルス感染症の影響によるものと回答があった者の数/割合

R3休学者数の内訳(全体)

○休学者のうちコロナを理由とした者の内訳としては、令和2年度と比べ、

- ・経済的困窮は増減なし (±0.0ポイント(R2:15.0%))
- ・学生生活不適応・修学意欲低下はやや増加 (+1.0ポイント(R2:9.6%))

→ 引き続き状況を注視するとともに、大学等と連携して学生へのきめ細かな支援を継続して実施。

1・2年生 学習へのモチベーションを上げるために→幅広い進路研究をしよう。

進路実現のためには、日々の学習をしっかりとすることが大切です。学習の当事者意識を高め、計画的に取り組むには、進路選択の視野を広げることがポイントです。1年生は、夏休みは、自分で高校卒業後どうしたいか考え職業を調べたり、学校について調べたりしましょう。2年生は、来年は受験生です。具体的に、自分の方向性が決まっている人は、目標となる学校をいくつか調べ、**共通点や相違点を比較、検討**しましょう。ミスマッチによって留年や退学、早期退職しないよう、早い時期から**幅広く進路研究**をしてください。オープンキャンパスは、複数の学校・学部学科に参加し、**比較、検討**するとよいでしょう。